

避難訓練

12日(水)に、震度7の地震発生による草木湖ダム決壊を想定した小・中合同の避難訓練を行いました。まずは、緊急地震速報による机の下への一次避難、続いて放送を聞いて屋外に出る二次避難、草木湖ダム決壊の恐れありということで高台にある生活改善センターへの三次避難と連続して行いました。三次避難の際には、途中であずま小学校の児童と合流。また、ヴェルデの皆さんにも協力していただき、2・3年生の男子が車椅子を押すお手伝いをしながら避難しました。

あずま小の児童はとても静かに落ち着いて行動していました。ヴェルデさんに向かった生徒もごく自然に車椅子を支える手伝いできていました。万が一に備え、小学校やヴェルデさんと合同で訓練を行う事はとても大切です。

ご協力いただいたヴェルデの皆様、ありがとうございました。



合同引き渡し訓練

避難訓練に引き続き行いました合同引き渡し訓練では、お忙しい中、保護者の皆様にはご協力いただきましてありがとうございました。

みどり市内の小・中学校では、震度5以上の地震が発生した場合、速やかに引き渡しを行うということになっています。あずま小・東中では、引き渡しを行う場合は、安全確保のための人員確保、車での移動経路、兄弟関係などいろいろな面を考慮し、あずま小の体育館を避難場所として合同で行うことになっています。保護者の皆様のご協力により、無事に引き渡しを行う事ができました。大変お世話になりました。



修学旅行

16日(日)から18日(火)の三日間、3年生は大阪・京都への修学旅行を行いました。16日は早朝に赤城駅に集合。保護者の皆さんに見送られて出発しました。お昼頃大阪に到着。午後は大阪城、道頓堀周辺、通天閣等をまわり、活気あふれる大阪の雰囲気をたっぷり味わいました。17日は丸一日使い、自分たちで考えたルートで京都市内を観光。お香作りの体験活動もしました。大阪とは違う歴史情緒あふれる町並みや、歴史の重みを感じさせる寺社の佇まいを堪能しました。18日は北野天満宮で合格祈願をした後、金閣寺・二条城を見学し、夕方、予定通り赤城駅に到着しました。

この修学旅行を通して、子どもたちにはたくさんの出会いがあり、冒険があり、発見があり、思い出がたくさんできたことと思います。また、3年生二人の絆もますます深まったのではないのでしょうか。この旅行で培った力を学校生活の中で発揮し、最上級生として一層頼れる存在になってほしいと思います。

3年生の保護者の皆様には、旅行の準備や赤城駅までの送迎等、大変お世話になりました。



陸上県大会

8日(土)、正田醤油スタジアムにおいて陸上県春季大会が行われ、100m、800m、1500m、4×100mリレー、走り幅跳びに出場しました。大会中、サニブラウン選手が100mの日本記録を更新したというアナウンスがあり、出場した各選手も一層気合いが入ったようです。陸上競技は同じように走ったり跳んだりしたつもりでも、0.1秒、1cmの壁を乗り越えることが難しい競技です。今回自己ベストを出した生徒もいましたが、練習は苦しくても成果となって現れると次への弾みになります。



校長室から

修学旅行が無事に終わりました。二人の3年生は、きちんと約束を守って行動し、大阪でも京都でも意欲的に見学してまわり、現地ではできない学習を積み重ねることができました。「東中」の看板を見事に背負ってくれた自慢の生徒たちです。